

# ともに生きる

No.16

平成20年8月10日 発行



## ご挨拶

後援会長

松田 耕二

後援会会員の皆様、平素より後援会活動におきまして、ご理解、ご協力を頂き誠に有難うございます。

今年度の後援会会長に選任されました事をご報告申し上げます。微力ではございますが、皆様のご支援、ご協力を頂きまして、学生の皆様が有意義で充実した学校生活を過ごせますよう出来る限りの努力をしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

当大学の教育方針に「福祉の学問と技術を修める」「温かい人柄を育てる」「健やかな体を鍛える」とあります。福祉の専門職としての知識・技術を習得するのは勿論ですが、この緑豊かな素晴らしい環境の中で、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動を通じ、ともに汗を流し、ともに笑い、時には涙することもあるでしょう。学生生活での様々な経験が、将来、福祉の現場に立った時、人の心を理解し、思いやりの心をもって、身体的・精神的・社会的に問題や課題を抱えた人々が幸福な生活を営み、個人や家族だけでは解決する事の出来ない問題を解決する為の「こころの福祉」を実践できる、福祉の専門職へと育ててくれることでしょうか。今後も、学生たちが充実した学校生活を送れます様、教職員の方々、後援会会員の皆様のより一層のご理解とご協力をいただき支援してまいりたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

また、私達、父兄も福祉に関心を寄せながら、子供達と共通の話題を持ち、それぞれの地域での福祉活動に参加できれば、福祉の輪が大きく広がっていくのではないのでしょうか。





## 後援会の皆様へ 「近畿医療福祉大学に赴任して」

近畿医療福祉大学

学長 吉武 毅 人

近畿医療福祉大学後援会の皆様。平成20年4月より、大羽葵学長の後任として、学長を拝命いたしました「吉武毅人<sup>よしただけたけと</sup>」と申します。私は、医師、厚生官僚、国際援助機関職員、大学教員など様々な立場で、医療や福祉と関わってまいりました。今までの経験を生かして、教職員の方々と力を合わせて、全力で大学運営に携わってまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様ご存知のように、本学は、今年4月より近畿福祉大学より「近畿医療福祉大学」へと大学名を変更し、社会福祉学科を「生活医療福祉学科」に、福祉心理学科を「臨床福祉心理学科」に変更しました。さらに「福祉健康スポーツ学科」を新設するなど、新たな出発をいたしました。近年の少子高齢社会の到来に伴い、政府は介護保険制度などを導入していますが、これらにより、いままでばらばらであった保健・医療・福祉の各分野が、急速に連携を持つようになってきました。このような社会の変化に対応できるように、本学でも「健康運動実践指導者」や「医療ソーシャルワーカー」などの、保健や医療分野の専門性をも併せ持つ、福祉人材を養成していきたいと考えております。

本学も開学以来9年目を迎えておりますが、今後も、教育理念である「個性の進展による人生練磨」を実現すべく、多様な学生に対応できる、大学の教育力を磨いていきたいと思っております。保護者の皆様方のご協力とご鞭撻をよろしくお願いいたします。

### 事務局より

本学では、現況報告をはじめ、成績の修得や就職問題など、学生生活に関する諸問題のご説明、また、学生それぞれの状況に関する個別相談の機会として、教育懇談会を行っております。

会場の都合上、ご出席いただける方は同封のはがきをご利用の上、平成20年9月30日までに返信くださいますようお願いいたします。

なお、個別相談会を希望される方には、後日、時間等をご案内いたします。

### 記

日 時 平成20年10月25日(土)

第9回 播彩祭(学園祭)初日

10:30～ 受付開始

11:00～12:00 全体説明会

13:00～15:00 個別懇談



## わが青春に悔なし ～新しい本ものの自分を探そう～

社会福祉学部学部長

杉本 一 義

人生は一回限りである。青春時代は二度と来ない。そんな自分が、今ここに在る。こことは、大学それもほかならぬ福祉の大学である。自分が今ここに在ることの意味を考えてみたいと思う。わが青春に悔いなし—そんな人生になるために…

福祉の「こころ」をもった社会福祉実践家の養成を理念とするわが大学に学んでいる自分を見つめながら、そもそも社会福祉とは何かを原点に立ちかえって、その概念をやや専門的に明確に整理してみよう。社会福祉とは、目的概念として、社会福祉とは何かを探究する哲学的な課題と、実体概念として、現実の福祉問題に対処する科学的課題とを合わせ意味するものである。

社会福祉という用語が、わが国ではじめて公に示されたのは日本国憲法においてである。すべての国民の福祉を実現するために掲げられた高貴なる理想や原理が絵に描いた餅であってはならない。したがってここでは、その精神を現実技術化し、具体化していく実践的努力が求められる。また、技術化され、具体化される方法がその福祉の精神を失ってはならない。つまり同時に技術の精神化（技術に心・精神をふき込む）が求められるわけである。

現在、福祉の名によって展開されている活動、事業において、まことに憂うべき問題が頻発し、テレビ、新聞等を賑わしている。現代人は何を失ってしまったのか。競争社会に生きる現代人の置かれている状況は、まさに「価値観の多様化と哲学の貧困」によって色づけられるであろう。真の人間福祉の探究、福祉的真実の探究に向かって、国をあげて、否世界、宇宙レベルで、これからの人生、進むべき道、方向性の一大転換を図らなければならないのではなからうか。

もちろん、真実探究は生身の人間の容易になしえるわざではない。永遠の真理は永遠に探究し続けるのみである。もともと社会福祉の主たる特性は、その開拓性にある。開拓とは荒野を切り拓くこと、道なきところに道をつけることであり、そこに橋があるから渡るのではなく、人類の必要とする橋を渡ることである。

一回限りの人生、二度と訪れることのない青春時代を、そうした意義のある分野で活躍する実践家への道を歩くという、この素晴らしい「緑」に恵まれている新しい本ものの自分を発見しようではないか。

職業に貴賤はない。あるのは人間においてである。あらゆる職域、家庭、学校、社会全般において、この「福祉」は不可欠である。社会福祉とはすべての人間の発見と形成の事業であることを肝に銘じて、共に「よく遊び、よく学び」意義のある学生生活を送りたいと思う。

77歳のヒゲじいさんの遺言!!



## 「フィットネスセンター及び健康スポーツ科学研究所の開館」について

准教授

岡本孝信

フィットネスセンターは教職員及び学生の健康増進や運動部の競技力向上のためのトレーニングを行う施設として本年4月に開館されました。本センターはトレーニングルーム、ダンススタジオ、プール、スカッシュコートを兼ね備えた本格的な施設です。開館以来利用者は順調に増加しており、センター内は昼夜を問わず活気に満ち溢れています。また、センターに併設されている健康スポーツ科学研究所は健康やスポーツを科学的に研究するとともに、本年4月にスタートした福祉健康スポーツ学科の教育・研究活動の中核施設としての役割を担っています。研究所では生活習慣病予防や科学的トレーニングに関する研究が行われます。今後の本センターは学内での利用のみならず、公開講座や子どもから中高齢者までの健康づくり教室などを開催し、福崎町を始めとする地域住民の健康づくりに寄与する施設として期待されています。



## 部旗贈呈式

6月6日、大学名変更に伴い  
体育系・文化系の部活（26団  
体）にそれぞれの部の名前と  
大学名の入った部旗の贈呈式  
を行いました。



## 第15回 白鷺杯争奪姫友戦

6月28日（土）・29日（日）、近畿医療福祉大学を会場として、第15回 白鷺杯争奪姫友戦が開催されました。白鷺杯争奪姫友戦は、毎年初夏に、姫路の近隣4大学（関西福祉大学・姫路獨協大学・兵庫県立大学・近畿医療福祉大学）の体育系の部・サークルが親睦を深めるために開催されます。

今年も、近畿医療福祉大学は、去年に引き続き総合優勝という快挙を達成しました。

優勝した団体は、男子硬式テニス部、サッカー部、男子バスケ部、女子バスケ部、男子バドミントン部、女子バドミントン部、女子バレー部、陸上競技部です。

また、今年は本学が会場になったこともあり、会場内での模擬店出店や開会式、閉会式等の運営の点でも、学生が活躍しました。



## 学友会 運営委員会より



第9代学友会運営委員会

委員長 村田 克人

第9代学友会運営委員会代表の村田克人です。

後援会の皆様には、日頃よりのご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さっそくではございますが、学友会運営委員会についてお話させていただこうと思います。

本会の活動は、大きく分けて二つあります。一つは、学生団体の管理運営、もう一つは、学生全体を対象とした企画です。後者の企画としましては、『新入生歓迎会』、『七夕クリーン作戦』『福崎町クリーン作戦』を平成20年度現在まで行ってまいりました。

我々が望むのは、近畿医療福祉大学というプランターに色々な種を持ってきた学生が、その種を植え育て、社会という大地に根付けてくれることです。その一つの肥料として手助けとして、時に共に水を与えたり、悩んだりしながら、生命力溢れる花にしたいと思っております。私たちが、大学や学友会に入り、「やっていたよかった」という自己満足でなく、学生が「この大学に来て良かった」と感じる企画・運営をしていきたいと思っております。同じく、学生が『福祉』という言葉、神に代わり人々に想いを伝える心を養っていただければと思います。

まだまだ、お話ししたいこと、多々あるのですが、文字数の関係上、以上とさせていただきます。どうぞ今後とも学友会運営委員会のご理解、ご協力のほどをよろしくお願いします。

## ハッピークローバー

平形 遼馬

私たちハッピークローバーは、幼稚園児や障害児など様々なこどもを対象とし、ボランティア活動を展開している団体です。

メンバー全員こどもが大好きで、地域の幼稚園で、こどもたちと一緒に遊んだり、先生のお手伝いや園庭の清掃もしたりしています。

遠足や運動会など行事にも参加させてもらっています。子どもたちも明るく元気で、日々一歩一歩成長してくれています。その姿を見ることで、我々の学習にもつながっています。

また、幼児教育についての勉強会を定期的に行なうなど、月々努力を続け、来年3月には、部から初めて「保育士」も輩出できることとなりました。

これからもハッピークローバーは子どもたちの「また来てね」の一言をやりがいに、楽しさ・真剣さを心がけてがんばっていきます。



## 平成19年度 後援会収支報告

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

| 内 容 |           | 金 額        | 備 考                 |                                  |
|-----|-----------|------------|---------------------|----------------------------------|
| 収 入 | 前年度繰越金    | 18,366,230 |                     |                                  |
|     | 利 息       | 56,721     |                     |                                  |
|     | 会 費       | 21,660,000 | @ 10,000 × 2,166 人  |                                  |
|     | 収入の部合計    | 40,082,951 |                     |                                  |
| 支 出 | 教育事業への補助  | 備品補助費      | 532,500             | テント5張り                           |
|     |           | 行 事 費      | 1,483,405           | クラス懇親会補助<br>卒業パーティー・ボランティアセンター補助 |
|     |           | 国家試験対策     | 3,178,898           |                                  |
|     |           | 就 職 対 策    | 177,620             |                                  |
|     |           | 保 険 料      | 884,800             | 学研災付帯賠償責任保険<br>@ 400 × 2,212 人   |
|     |           | 慶 弔 費      | 98,903              |                                  |
|     |           | 計          | 6,356,126           |                                  |
|     | 事務運営      | 消 耗 品 費    | 43,464              | 文具・印刷用紙等                         |
|     |           | 交 通 費      | 109,000             | 役員会                              |
|     |           | 通 信 費      | 430,860             | 郵券代等                             |
|     |           | 会 議 費      | 114,874             | 茶菓代等                             |
|     |           | 印 刷 費      | 223,650             | 会報、ハガキ等                          |
|     |           | 手 数 料      | 2,520               |                                  |
|     |           | 計          | 924,368             |                                  |
|     | 学生課外活動補助  | 学園祭補助費     | 2,000,000           |                                  |
|     |           | 活動補助費      | 2,000,000           | 連盟費等                             |
|     |           | 計          | 4,000,000           |                                  |
|     | ア ル バ ム 代 | 8,319,160  | 卒業アルバム作成費1人、15,000円 |                                  |
|     | 次年度繰越金    | 20,483,297 |                     |                                  |
|     | 支出の部合計    | 40,082,951 |                     |                                  |

定期預金 (19,000,000)

## 平成20年度 後援会役員

| 役 職 | 保護者氏名   | 学 科 名  | 役 職 | 保護者氏名   | 学 科 名      |
|-----|---------|--------|-----|---------|------------|
| 会 長 | 松 田 耕 二 | 社会福祉学科 | 委 員 | 芦 内 登志男 | 介護福祉学科     |
| 副会長 | 背 尾 久美子 | 福祉産業学科 | 委 員 | 山 本 嘉 彦 | 福祉心理学科     |
| 監 査 | 難 波 勝 代 | 福祉心理学科 | 委 員 | 梶 原 生 也 | 社会福祉学科     |
| 監 査 | 片 山 いつ子 | 福祉心理学科 | 委 員 | 村 田 祥   | 社会福祉学科     |
| 委 員 | 梶 純 子   | 社会福祉学科 | 委 員 | 松 田 文 子 | 介護福祉学科     |
| 委 員 | 幸 福 功   | 福祉心理学科 | 委 員 | 竹 内 亨   | 福祉健康スポーツ学科 |
| 委 員 | 山 田 由委子 | 社会福祉学科 | 委 員 | 橋 本 弘 好 | 臨床福祉心理学科   |
| 委 員 | 森 岡 哲 生 | 福祉産業学科 | 委 員 | 太田垣 寿 弘 | 生活医療福祉学科   |
| 委 員 | 木 村 誠 司 | 介護福祉学科 |     |         |            |

## 大学からの ご案内



### 《福祉健康スポーツ学科開設記念シンポジウム》

テーマ：少子高齢化社会に向けた健康づくり  
日時：平成20年11月29日（土）  
場所：近畿医療福祉大学  
費用：無料

### 《近畿医療福祉大学公開講座》

テーマ：子供の健康・少年期の心・家族の健康・  
高齢者の心の健康・インフルエンザパニック対処等  
日時：11/4、11/11、11/18、11/25、12/2（各日火曜日）  
一回のみの参加可  
場所：福崎町文化センター  
費用：無料

☆後日詳細はHPに掲載します。問合せ先は学生課（☎0790-22-2528）



# 播 彩 祭

## 第9回

播彩祭実行委員会

委員長 松浦洋介

はじめまして、私は第9回播彩祭実行委員会で委員長を務めさせて頂いております、松浦洋介と申します。今年、10月25日（土）・26日（日）に『第9回播彩祭～縁～（偶然が重なり必然になる）』が開催されます。そのために、日々努力と進歩を重ねている次第です。

さて、今回のサブタイトルであります、～縁～（偶然が重なり必然になる）は、播彩祭という一つのイベントの中で起こる偶然の出会い、実は必然なのでは?! だからこの偶然の出会いを大切にしたいという想いから付けさせて頂きました。皆様にとっても心に残るような企画をしたいと、STAFF一同日々頑張っております。

最後になりましたが、後援会の皆様には温かいご支援・ご協力を頂き、誠に有難うございます。STAFF一同皆様のご来場を心よりお待ちしております。



第8回播彩祭より

### お便りコーナー

事務局では会員の皆様からの『もっとこういうことが知りたい』などのご意見、お便りをお待ちしております。またインターネットや携帯電話をご利用のうえ右記E-mailアドレスに送信いただいても結構です。どうぞよろしくお願ひします。

発行日：2008年8月10日  
発行：近畿医療福祉大学後援会  
事務局 学生部  
〒679-2217 兵庫県神崎郡福崎町高岡1966-5  
TEL (0790) 22-2528  
FAX (0790) 22-2650  
E-mail:gakuseibu@sw.kinwu.ac.jp